

インテリジェント支承

支承部品落下防止対策用ネット、ロープ



インテリジェント支承 操作イメージ

一般社団法人日本支承協会

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-8-2 新日本橋ビルディング

TEL 03-3272-4476 FAX 03-3281-8634

URL http://www.bba-jp.org/ mail inform@bba-jp.org

【製品開発】首都高道路株、(一財)首都高道路技術センター、(一社)日本支承協会、前田工織株

【資料請求先】(一社)日本支承協会 (TEL.03-3272-4476)



【ネットタイプ】

複数の部品が脱落する可能性のあるピンローラー支承やピボットローラー支承等に対応。

【ロープタイプ】

支承のサイドブロック等の落下を防止。アイボルトをはめ込み枠を作成後、ロープで固定する。

支承部品落下防止対策用ネット、ロープ 製品写真

【インテリジェント支承】

橋梁で用いられる支承は、重要な部材でありながらその構造や機能は周知されておらず、的確な健全度の診断ができていないケースがある。こうした問題の解消を目指して開発された「インテリジェント支承」は、スマートフォン1台で支承管理を行うことができるサービスである。

新設・既設を問わず、支承の種類や製作時期といった情報をQRタグ(25mm×50mm)に登録することができ、これらの情報を現地でスマートフォン等(専用アプリをインストール)でQRコードから読み込むことで、現地での支承点検をより容易に行うことができる。

QRタグの本体はアルミプレートで錆びにくく、両面テープによって支承本体に貼り付けられている。両面テープは屋外用を使用しており、粘着性に優れ剥がれ落ちる心配もない。

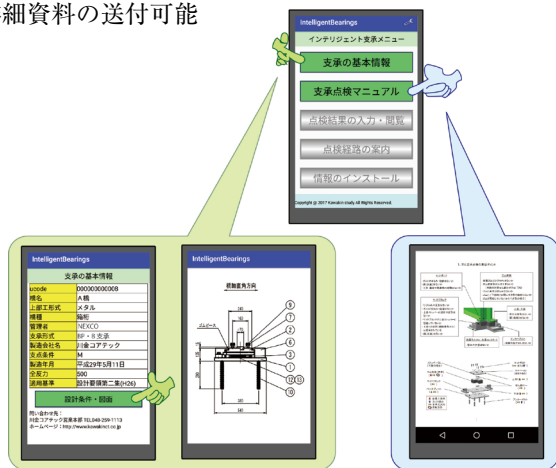
・商標登録(6017001)、特許出願(17-097039)

QRコードに登録可能な内容

- ① 支承種類 (BP-A、LB等)
- ② 支承図面
- ③ 製作または設置時期
- ④ 製作メーカー
- ⑤ 点検要領 (発注者ごとの情報)

※その他個別条件の追加も可能 (要相談)

※詳細資料の送付可能



スマートフォン画面イメージ

【支承部品落下防止対策用ネット、ロープ】

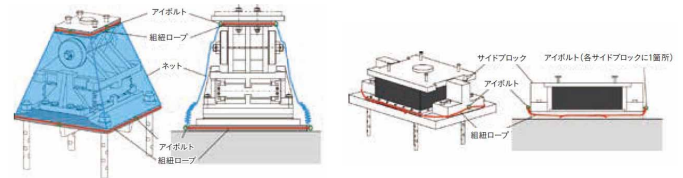
「支承部品落下防止対策用ネット、ロープ」は、既設の橋脚上に設置されている支承からの部品落下を防ぐための資材。設置性能以上の地震や経年劣化により、支承部品(サイドブロック、ボルト類他)の思わぬ落下が起こった際の橋下への二次災害を防ぐことができる。

落石防護ネットとしてNETIS登録もされた「ネイチャーネット(HR-090011-A)」の素材(ポリエステル繊維製)を転用しており耐久性は高く、載荷試験の結果亀裂や断裂による落下がないことが証明されている。

条件により、ネットタイプとロープタイプの2種類から選択できる。

特長

1. 取り付けが容易で設置時間がかからない。
2. 組みばらしが容易に行える。
3. 長期間(30年程度)にわたって機能を保持。
4. 衝撃に強く、素材が合成繊維のため錆びない。
5. 支承部材を傷つけない。
6. 落下試験により性能確認済み。



取り付けイメージ(左:ネットタイプ、右:ロープタイプ)



落下試験の様子